

# 委員会の内容とスケジュール

## ○第1回（平成29年7月12日（水）開催）

①委員会趣旨説明

②事例報告

- ・諸外国の適応策の取り組み事例
- ・d4PDFの説明

③検討事項

- ・モデル流域における気候変動予測による降雨量の算定方法  
温暖化シナリオの選定、ダウンスケール手法（計算領域、計算期間、計算格子サイズ、メンバー数等）

## ○第2回（秋頃開催予定）

→ ①ダウンスケール実施中間報告

②検討事項

- ・リスク情報を前提とした場合の流出計算の条件設定手法  
統計値の中から降雨量を選択する手法  
降雨パターンの選択方法  
連続する降雨の扱い
- ・影響評価の指標の選択・検討  
浸水面積・戸数、要配慮者施設数、推定死者数、農地被害面積等

## ○第3回～（冬頃開催予定）

→ ①影響予測結果とりまとめ

- ・モデル流域における降雨の変化
- ・洪水流出量の変化
- ・リスクの変化